

## 植物生育条件の基本・透水性

植物の生育を左右する要因は色々ありますが、土壌の透水性はその中でも基本となるところです。芝生のグラウンドといった頻繁に使用・刈込みされる場所では、何もしなければ透水性は次第に悪くなることが予想されます。適切な維持管理を行い、透水性を定期的に改善していくことで、植物の健康を支えていきましょう。



土壌透水性の悪化の原因は様々ありますが、芝生地では、**サッチの集積・土壌の固結・ドライスポットの形成**などが原因として考えられます。

**サッチ**とは、枯れた芝や芝刈の際に発生した芝かすがたまって層になったものを言います。サッチが厚く集積すると、降雨をはじいて土壌への透水を妨げたり、逆に水を吸収して通気性を悪くしたりします。

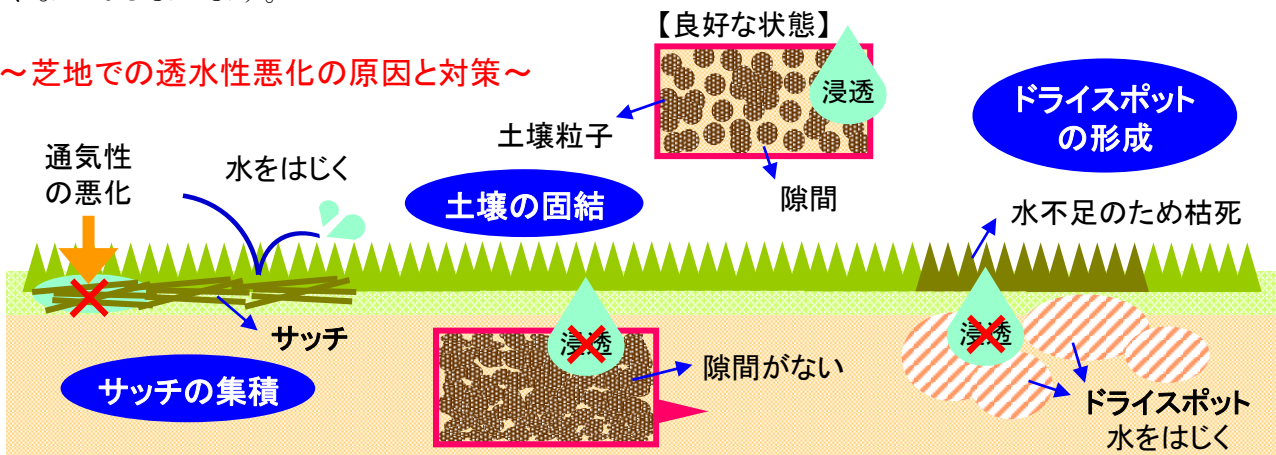
土壌は土壌粒子（固相）と水などの液体（液相）、空気などの気体（気相）から成り立っています（**土壌の三相構造**：SGニュース24年12月号参照）。水や空気は土壌内の隙間に存在しているため、使用による踏圧で土壌が締め固まると、水や空気の居場所や通り道である隙間がなくなってしまいます。

**ドライスポット**とは、芝生土壌にできる透水性が悪化した部分のことです。土壌粒子表面に疎水性（水となじまない性質）の腐食酸が付着するためにでき、微生物により細かく分解された有機物が原因と考えられます。

ドライスポットは砂が90%以上の土壌で発生しやすく、特に夏場の高温・乾燥が続いたときに見られます。また、フェアリーリングに伴って現れることもあります。

ドライスポットでは水不足のため芝が茶色く枯れてしましますが、見た目だけでは病害（特に炭素病）との識別が難しい場合があります。そのような場合には、異変がある箇所に散水した後、土壌断面を作成して、部分的に湿っていない箇所があるかどうか確認してみるとよいでしょう。

### ～芝地での透水性悪化の原因と対策～



原因	対策
サッチの集積	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サッチの除去(サッチング) ※梅雨前に行うとよい</li> <li>●微生物資材によるサッチの分解</li> </ul>
土壌の固結	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エアレーション</li> <li>●コアリング</li> </ul>
ドライスポット	<ul style="list-style-type: none"> <li>●浸透剤の使用</li> <li>※エアレーションやコアリングの後の使用、降雨時の使用が効果的</li> </ul>

## 製品紹介

### PB-50錠剤

### 微生物の力で冬の間にもサッチを分解



- 一般名称：微生物サッチ分解資材
- 内容成分：ペニシリウム・ビライー  
1.0×10<sup>9</sup>CFU/g
- 製造元：保土谷化学工業株式会社
- 包装：0.2g/錠、50錠入り/箱
- 施用目安：0.001g/m<sup>2</sup>(水量1L/m<sup>2</sup>)

- 北の自然界に存在する微生物ペニシリウム・ビライーを利用した資材です。微量の使用で、高いサッチ分解効果が得られます。
- 低温期でのサッチ分解能力が高く、高温期までにゆっくりとサッチを分解します。
- 低温期処理後、春の生育時に根を伸長させ、根数を増大させます。
- 地温20℃以上では使用しないでください。使用時期は秋(11月頃)から春(3月頃)に限ります。
- 製品は冷蔵庫内で保管して下さい。
- 殺菌剤との混用はできません。また殺菌剤使用前後2週間以内の散布はしないでください。
- 殺菌剤を使用したタンクを使う場合は、タンク内をよく洗浄してご使用ください。

## ウェッタネオ

### ドライスポットを改善し、均一な透水状態に

- ドライスポットにすばやく浸透し、健全な透水状態を作ります。
- 一回の処理で3ヵ月～6ヵ月の残効を保つため、経済的かつ省力化が可能です。
- グリーン全面を均一な透水状態に保ち、均一な生育による、良質なグリーンを作ります。
- 農薬との混合使用で、可溶化能が高く、殺虫剤・殺菌剤の効果を高めます。
- ノニルフェニール※を含まない、環境負荷のない人畜魚類に安全な製剤です。

※内分泌系を攪乱する環境ホルモンである疑いがある物質

- 一般名称：土壌浸透剤
- 内容成分：界面活性剤
- 製造元：PHC
- 包装：5L/缶、4缶入り/ケース
- 施用目安：2～5ml/m<sup>2</sup>(1L/m<sup>2</sup> 200～500倍希釈)  
※殺虫剤・殺菌剤との混合の際は500～1000倍に希釈

## ベースエイト

### 通常土壌の1000倍の微生物数で速やかに分解



- 一般名称：高濃度微生物剤
- 内容成分：天然フミン酸コロイド培養液
- 製造元：サンパワーズ株式会社
- 包装：10L/缶
- 施用目安：20～200倍希釈

- 自然土壌の1000倍の微生物を含有し、悪臭除去・土壌改良・堆肥化促進・植物の病害予防・水質浄化など、様々な効果を発揮します。
- 複数の浄菌や発酵合成型の微生物による優れた分解・脱臭効果により、悪臭物質を速やかに無臭物質に変換します。
- 25℃以上になると、微生物の活性が高くなり、溶存酸素の消耗が激しくなります。また、90℃以上でほとんどの微生物は死滅します。
- 冷暗所で保管してください。
- 5℃以下からは、休眠状態に入り氷点下でも死滅することはありません。

取扱い・お問合せは—



緑を育み、未来へつなぐ

株式会社サカエグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地  
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968